

NO. 200-041 DATE R1. 08. 06

(SUPERSEDES NO.)

REV. DATE

(SUPERSEDES NO.)

REASON

社名変更に伴うマニュアルの一部改訂について

社名変更に伴い、旧社名（富士重工業株式会社）を新社名（株式会社SUBARU）に変更する型式設計変更について、航空局の承認（第 20-18 号（2019.5.23）及び第 22-15 号（2019.5.23））を受けました。これに伴い、マニュアルの内容に一部変更が生じたので、その改訂内容をお知らせ致します。

下記要領に従い該当頁を差換えて使用して下さい。

1. SERVICE MANUAL

マニュアル No.	本紙頁	SERVICE MANUAL の頁
FA200-101 (200-010002A)	3～10	表紙、I、13-1 / 13-2、13-13 / 13-14
FA200-102 (200-010014)	11～18	表紙、I、13-1 / 13-2、13-13 / 13-14
FA200-103 (200-010015)	19～26	表紙、I、13-1 / 13-2、13-13 / 13-14

2. PARTS CATALOGUE

マニュアル No.	本紙頁	PARTS CATALOGUE の頁
FA200-201 (200-010001B)	27～58	表紙、I、1-1、1-2、2-1、3-1、4-1、5-1、6-1、 7-1、8-1、9-1、10-1、11-1、12-1、13-1
FA200-202 (200-010011)	59～90	表紙、I、1-1、1-2、2-1、3-1、4-1、5-1、6-1、 7-1、8-1、9-1、10-1、11-1、12-1、13-1

(Blank Page)

AIRPLANE SERVICE MANUAL

**FUJI FA-200-160
FA-200-180**



SUBARU CORPORATION



EBISU SUBARU BLDG, 1-20-8, EBISU,
SHIBUYA-KU, TOKYO 150-8554

【FA-200 SUPPORT SITE URL】
<http://www.subaru.co.jp/fa200>

FA200-101

ISSUED: MAY 2019

(Blank Page)

序 文

このサービス・マニュアルは、富士重工式FA-200-160型及びFA-200-180型航空機の地上取り扱い法、燃料補給、給油及び整備点検に関して、株式会社SUBARUが薦める手順と必要な指示について述べてある。

このマニュアルは、製造番号12～243号機の機体に適用される。

このマニュアルの内容は、過去の整備及び技術上の経験に基づき作成したものであり、また、購入装備品の分解、点検、修理及びオーバーホール手順に関しては、各製造会社発行のマニュアルを引用したものである。

このマニュアルは、実際の整備作業の参考として常に使用できるよう身近な場所に保管し、利用すること。

このマニュアルの内容は、発行時点において有効な資料を根拠として作成したもので、今後は、株式会社SUBARUから発行するサービス通信及びフィールド・サービス・ニュースにより追加、改訂していくものである。

このマニュアル全般を通し、次の注記が記載されているがその意義は次の通りである。

注 意

操作、取り扱い、指示等を強調する場合、また、人に傷害を与える可能性のある場合。

警 告

操作、取り扱い、指示等で注意しなければ部品、装備品に損傷を与える場合。

(Blank Page)



第13章

構造修理

13-1 概要

この章は航空機の構造修理に関する一般的修理事項を示す。構造部材の損傷修理は修理すべきか、主要部品の交換作業で処置するか、修理作業時間、作業内容および部品価格等の要素を比較検討し判断することが望ましい。損傷部分の修理は機体の設計当初の強度、外観およびアライメントを充分カバーするよう実施すること。この章で述べられている一般的修理事項以外の修理をする場合は株式会社S U B A R Uに相談の上実施すること。

13-2 治具

治具は胴体や翼を支える支え台、舵面のスタチック・バランスを正確に測定する治具、胴体の防火壁、主翼、尾翼および脚の取付け位置を決める治具、主翼の動翼ヒンジ、脚、力骨、桁等の取付け位置を決める治具等がある。これらの治具は構造上のアライメントに影響がある修理をした場合または胴体、防火壁、翼および脚の主翼取付け部の正確な位置決めをするときに使用される。これらの治具は株式会社S U B A R Uから購入することができる。

13-3 主翼と水平尾翼の迎角

迎角の定義は主翼または水平尾翼のコードラインと航空機のウォーター・ライン（航空機の縦のレベル）の相互角度である。主翼、水平尾翼とも振れ下げのない翼根から先端まで同一断面である。主翼の迎角は 2.5° 、水平尾翼の迎角は 0° である。

13-4 修理に関する一般事項

13-4-1 損傷の点検

機体の損傷を点検する場合は構造部材の広い範囲にわたって点検しなければならない。どこかの部分が損傷したときには損傷を与えた衝撃が時には、衝撃点からかなり離れた大きな地域にまで伝達されるから、破損部のみならずそれに接近した構造部材を念入りに調査する必要がある。

13-4-2 構造修理の材料

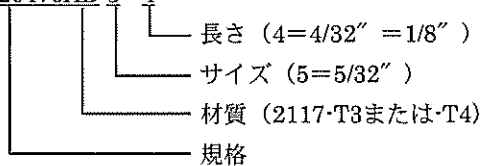
機体各部の外板の板厚は図13-5～図13-9に示す通りである。一般には、外板はT3またはT4に熱処理された2024クラッド板を用いている。これ以外の違った材質の場合も2024-T3クラッド板を使用してもよい。修理用材料の板厚は損傷部の板厚と同じか、1サイズ上のものを使用する。



13-4-3 リベット仕様

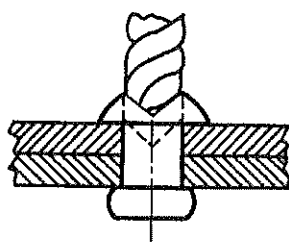
規格	材質	頭の標示	頭の形状
MS20470AD	2117-T3	● 凹	丸頭
MS20426AD	2117-T3	● 凹	100° 皿頭
MS20600AD	2117-T4		チェリー・リベット丸頭
MS20601AD	2117-T4		" 皿頭

標示法 : MS20470AD 5・4

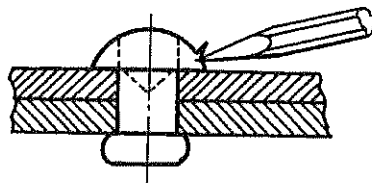


13-4-4 リベットの切り方

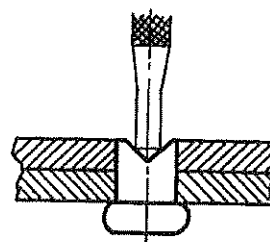
リベットを切るには下図の方法で行なうが孔を大きくしたり、傷を付けたりしないよう充分注意すること。



①リベット頭を穿孔



②タガネでリベット頭を取る



③ポンチでた、き出す

図13-1 リベットの切り方

注 意

チェリー鋏および皿鋏について同様の方法で行なうが、チェリー鋏はまずステムをポンチで抜き取ること。



13-9 円框

防火壁の損傷は、損傷した部分を取り換え、継ぎ合わせる。又重ね合せて結合する。継ぎ目はPro Seal #700 (Coast Proseal CO.) または同等品でシールをする。スティフナーおよびアングルの変形は、図13-13の如く修理する。交換してもよい。一般の円框はつぎに示す附図を参照して修理すること。広範囲の損傷は円框全体を交換しなければならない。

図13-23 円框、フランジ部の修理

図13-24 内部接合板、円框またはコ材の修理

図13-25 円框、小骨フランジ修理

13-10 エンジン架

(1) 特徴

航空機エンジンの取付架は、4130 クロムモリブデン鋼管から組立てられている。防火壁側のラグ金具およびエンジンを支える防振ゴム取付金具の4ヶをチューブ・トラスで結合している。エンジン架の振動により、エンジン架の溶接部のわずかな欠陥でも疲労によるクラック発生の原因となり得るので溶接には最高技術を必要とする。

(2) エンジン架の損傷

エンジン架のチューブを交換する場合はむしろ大き目のものを使って修理する。ラグ金具に接近しているクラックのようなマイナー損傷はチューブと損傷部を通過する様なガセットをのばして再溶接によって修理することが出来る。チューブが曲がったり損傷した場合の修理は、修理後エンジン架のアライメント点検をする必要があるから株式会社SUBARUの指示に従って行なうこと。

13-11 バッフル

一般には、損傷やクラックが発生した場合は、交換すべきであるが、バッフルに小さな当板を打鋸で取付けても強度、冷却効果をそこなうことはない。

13-12 エンジンカウリング

(1) カウリング外板の修理

もしも広範囲に損傷を受けたら完全なカウリングと交換しなければならない。修理部分の適当な位置で外板に当板補強が可能なら図13-11および図13-12の方法で修理してもよい。

(2) 補強L材の損傷

補強L材が損傷した場合は

図13-15 J型縦通材の接合修理

図13-16 L材使用による縦通材の修理

に示す如く修理する。小物の場合は交換した方がよい。



13-13 特殊材の修理

プラスチック系材料の刺傷や特殊なアナの修理は損傷部分を取り除いて、同材料のパッチを重ね合わせるかはめこむかして接着剤でつける。強度を求められる部分は当て板を裏側に取り付ける方が望ましい。アセトンまたは市販品で役立つ特殊な粘料を接着剤の代りに用いてもよい。接着面の適正な加圧は、接着を助け良い結果が得られる。接着時間は接着剤によって色々であるが、修理部分が確実に硬まるまで力を加えてはならない。クラックは粘着力のあるエポキシ系充填剤をクラックにしみ込ませて充填するか、またはクラックの上面に上塗りにて両渡しして修理することが出来る。再クラックが発生した場合は裏側に別のダブラーを追加して補強してもよい。修理後は滑らかに仕上げ塗装する。

13-14 ファイバーガラスの修理

航空機のファイバーガラスの修理は株式会社SUBARUの指示に従って実施すること。樹脂の混合および適用については樹脂製造会社の取扱い指示を守ること。エポキシ系樹脂は、ポリエステル系よりもよい粘着性がある上、堅固で使用上の諸性質がわかるので修理作業等に望ましい。

AIRPLANE SERVICE MANUAL

FUJI FA-200-160
FUJI FA-200-180AO



SUBARU CORPORATION



EBISU SUBARU BLDG, 1-20-8, EBISU,
SHIBUYA-KU, TOKYO 150-8554

【FA-200 SUPPORT SITE URL】
<http://www.subaru.co.jp/fa200>

FA200-102

ISSUED: MAY 2019

(Blank Page)

序 文

このサービス・マニュアルは、富士重工式FA-200-160型及びFA-200-180A0型航空機の地上取り扱い法、燃料補給、給油及び整備点検に関して、株式会社SUBARUが薦める手順と必要な指示について述べてある。

このマニュアルは、製造番号244号機以降の機体に適用される。

このマニュアルの内容は、過去の整備及び技術上の経験に基づき作成したものであり、また、購入装備品の分解、点検、修理及びオーバーホール手順に関しては、各製造会社発行のマニュアルを引用したものである。

このマニュアルは、実際の整備作業の参考として常に使用できるよう身近な場所に保管し、利用すること。

このマニュアルの内容は、発行時点において有効な資料を根拠として作成したもので、今後は、株式会社SUBARUから発行するサービス通信及びフィールド・サービス・ニュースにより追加、改訂していくものである。

このマニュアル全般を通し、次の注記が記載されているがその意義は次の通りである。

注 意

操作、取り扱い、指示等を強調する場合、また、人に傷害を与える可能性のある場合。

警 告

操作、取り扱い、指示等で注意しなければ部品、装備品に損傷を与える場合。

(Blank Page)



第13章

構造修理

13-1 概要

この章は航空機の構造修理に関する一般的修理事項を示す。構造部材の損傷修理は修理すべきか、主要部品の交換作業で処置するか、修理作業時間、作業内容および部品価格等の要素を比較検討し判断することが望ましい。損傷部分の修理は機体の設計当初の強度、外観およびアライメントを充分カバーするよう実施すること。この章で述べられている一般的修理事項以外の修理をする場合は株式会社SUBARUに相談の上実施すること。

13-2 治具

治具は胴体や翼を支える支え台、舵面のスタチック・バランスを正確に測定する治具、胴体の防火壁、主翼、尾翼および脚の取付け位置を決める治具、主翼の動翼ヒンジ、脚、力骨、桁等の取付け位置を決める治具等がある。これらの治具は構造上のアライメントに影響がある修理をした場合または胴体、防火壁、翼および脚の主翼取付け部の正確な位置決めをするときに使用される。これらの治具は株式会社SUBARUから購入することができる。

13-3 主翼と水平尾翼の迎角

迎角の定義は主翼または水平尾翼のコードラインと航空機のウォーター・ライン（航空機の縦のレベル）の相互角度である。主翼、水平尾翼とも振れ下げのない翼根から先端まで同一断面である。主翼の迎角は 2.5° 、水平尾翼の迎角は 0° である。

13-4 修理に関する一般事項

13-4-1 損傷の点検

機体の損傷を点検する場合は構造部材の広い範囲にわたって点検しなければならない。どこかの部分が損傷したときには損傷を与えた衝撃が時には、衝撃点からかなり離れた大きな地域にまで伝達されるから、破損部のみならずそれに接近した構造部材を念入りに調査する必要がある。

13-4-2 構造修理の材料

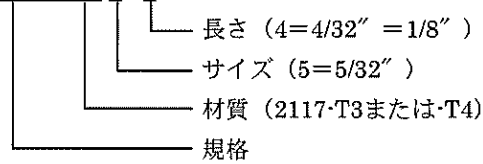
機体各部の外板の板厚は図13-5～図13-8に示す通りである。一般には、外板はT3またはT4に熱処理された2024クラッド板を用いている。これ以外の違った材質の場合も2024-T3クラッド板を使用してもよい。修理用材料の板厚は損傷部の板厚と同じか、1サイズ上のものを使用する。



13-4-3 リベット仕様

規格	材質	頭の標示	頭の形状
MS20470AD	2117-T3	◎ 凹	丸頭
MS20426AD	2117-T3	◎ 凹	100° 皿頭
MS20600AD	2117-T4		チェリー・リベット丸頭
MS20601AD	2117-T4		" 皿頭

標示法：MS20470AD 5・4



13-4-4 リベットの切り方

リベットを切るには下図の方法で行なうが孔を大きくしたり、傷を付けたりしないよう充分注意すること。

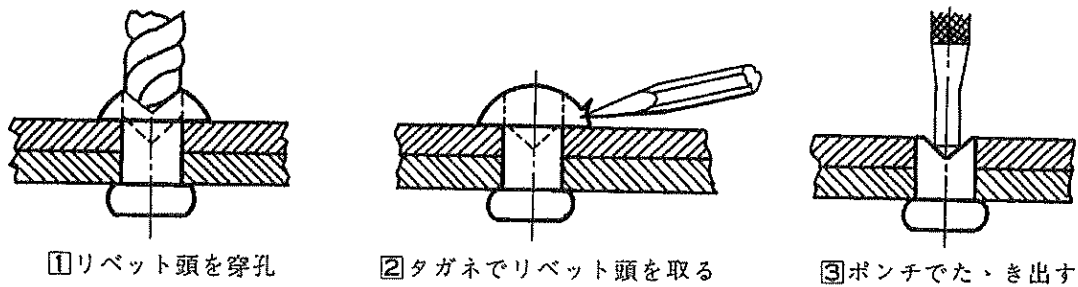


図13-1 リベットの切り方

注 意

チェリー鋸および皿鋸について同様の方法で行なうが、チェリー鋸はまずステムをポンチで抜き取ること。



13-9 円框

防火壁の損傷は、損傷した部分を取り換え、継ぎ合わせる。又重ね合せて結合する。継ぎ目はPro Seal #700 (Coast Proseal CO.) または同等品でシールをする。スティフナーおよびアングルの変形は、図13-15の如く修理する。交換してもよい。一般の円框はつぎに示す附図を参照して修理すること。広範囲の損傷は円框全体を交換しなければならない。

図13-22 円框、フランジ部の修理

図13-23 内部接合板、円框またはコ材の修理

図13-24 円框、小骨フランジ修理

13-10 エンジン架

(1) 特徴

航空機エンジンの取付架は、4130 クロムモリブデン鋼管から組立てられている。防火壁側のラグ金具およびエンジンを支える防振ゴム取付金具の4ヶをチューブ・トラスで結合している。エンジン架の振動により、エンジン架の溶接部のわずかな欠陥でも疲労によるクラック発生の原因となり得るので溶接には最高技術を必要とする。

(2) エンジン架の損傷

エンジン架のチューブを交換する場合はむしろ大き目のものを使って修理する。ラグ金具に接近しているクラックのようなマイナー損傷はチューブと損傷部を通過する様なガセットをのばして再溶接によって修理することが出来る。チューブが曲がったり損傷した場合の修理は、修理後エンジン架のアライメント点検をする必要があるから株式会社SUBARUの指示に従って行なうこと。

13-11 バッフル

一般には、損傷やクラックが発生した場合は、交換すべきであるが、バッフルに小さな当板を打釘で取付けても強度、冷却効果をそこなうことはない。



13-12 特殊材の修理

プラスチック系材料の刺傷や特殊なアナの修理は損傷部分を取り除いて、同材料のパッチを重ね合わせるかはめこむかして接着剤でつける。強度を求められる部分は当て板を裏側に取り付ける方が望ましい。アセトンまたは市販品で役立つ特殊な粘料を接着剤の代りに用いてもよい。接着面の適正な加圧は、接着を助け良い結果が得られる。接着時間は接着剤によって色々であるが、修理部分が確実に硬まるまで力を加えてはならない。クラックは粘着力のあるエポキシ系充填剤をクラックにしみ込ませて充填するか、またはクラックの上面に上塗りにて両渡しして修理することが出来る。再クラックが発生した場合は裏側に別のダブラーを追加して補強してもよい。修理後は滑らかに仕上げ塗装する。

13-13 ファイバーガラスの修理

航空機のファイバーガラスの修理は株式会社SUBARUの指示に従って実施すること。樹脂の混合および適用については樹脂製造会社の取扱い指示を守ること。エポキシ系樹脂は、ポリエステル系よりもよい粘着性がある上、堅固で使用上の諸性質がわかるので修理作業等に望ましい。

AIRPLANE SERVICE MANUAL

FUJI FA-200-180



SUBARU CORPORATION



EBISU SUBARU BLDG, 1-20-8, EBISU,
SHIBUYA-KU, TOKYO 150-8554

【FA-200 SUPPORT SITE URL】
<http://www.subaru.co.jp/fa200>

FA200-103

ISSUED: MAY 2019

(Blank Page)

序 文

このサービス・マニュアルは、富士重工式FA-200-180型航空機の地上取り扱い法、燃料補給、給油及び整備点検に関して、株式会社SUBARUが薦める手順と必要な指示について述べてある。

このマニュアルは、製造番号244号機以降の機体に適用される。

このマニュアルの内容は、過去の整備及び技術上の経験に基づき作成したものであり、また、購入装備品の分解、点検、修理及びオーバーホール手順に関しては、各製造会社発行のマニュアルを引用したものである。

このマニュアルは、実際の整備作業の参考として常に使用できるよう身近な場所に保管し、利用すること。

このマニュアルの内容は、発行時点において有効な資料を根拠として作成したもので、今後は、株式会社SUBARUから発行するサービス通信及びフィールド・サービス・ニュースにより追加、改訂していくものである。

このマニュアル全般を通し、次の注記が記載されているがその意義は次の通りである。

注 意

操作、取り扱い、指示等を強調する場合、また、人に傷害を与える可能性のある場合。

警 告

操作、取り扱い、指示等で注意しなければ部品、装備品に損傷を与える場合。

(Blank Page)



第13章

構造修理

13-1 概要

この章は航空機の構造修理に関する一般的修理事項を示す。構造部材の損傷修理は修理すべきか、主要部品の交換作業で処置するか、修理作業時間、作業内容および部品価格等の要素を比較検討し判断することが望ましい。損傷部分の修理は機体の設計当初の強度、外観およびアライメントを充分カバーするよう実施すること。この章で述べられている一般的修理事項以外の修理をする場合は株式会社S U B A R Uに相談の上実施すること。

13-2 治具

治具は胴体や翼を支える支え台、舵面のスタチック・バランスを正確に測定する治具、胴体の防火壁、主翼、尾翼および脚の取付け位置を決める治具、主翼の動翼ヒンジ、脚、力骨、桁等の取付け位置を決める治具等がある。これらの治具は構造上のアライメントに影響がある修理をした場合または胴体、防火壁、翼および脚の主翼取付け部の正確な位置決めをするときに使用される。これらの治具は株式会社S U B A R Uから購入することができる。

13-3 主翼と水平尾翼の迎角

迎角の定義は主翼または水平尾翼のコードラインと航空機のウォーター・ライン（航空機の縦のレベル）の相互角度である。主翼、水平尾翼とも振れ下げのない翼根から先端まで同一断面である。主翼の迎角は 2.5° 、水平尾翼の迎角は 0° である。

13-4 修理に関する一般事項

13-4-1 損傷の点検

機体の損傷を点検する場合は構造部材の広い範囲にわたって点検しなければならない。どこかの部分が損傷したときには損傷を与えた衝撃が時には、衝撃点からかなり離れた大きな地域にまで伝達されるから、破損部のみならずそれに接近した構造部材を念入りに調査する必要がある。

13-4-2 構造修理の材料

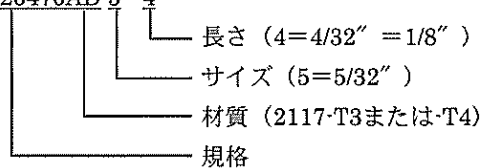
機体各部の外板の板厚は図13-5～図13-8に示す通りである。一般には、外板はT3またはT4に熱処理された2024クラッド板を用いている。これ以外の違った材質の場合も2024-T3クラッド板を使用してもよい。修理用材料の板厚は損傷部の板厚と同じか、1サイズ上のものを使用する。



13-4-3 リベット仕様

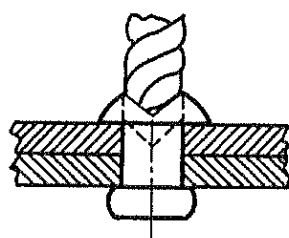
規格	材質	頭の標示	頭の形状
MS20470AD	2117-T3	◎ 凹	丸頭
MS20426AD	2117-T3	◎ 凹	100° 皿頭
MS20600AD	2117-T4		チェリー・リベット丸頭
MS20601AD	2117-T4		" 皿頭

標示法 : MS20470AD 5・4

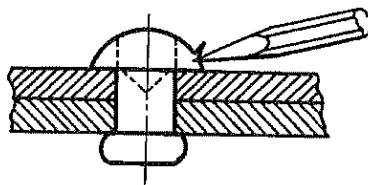


13-4-4 リベットの切り方

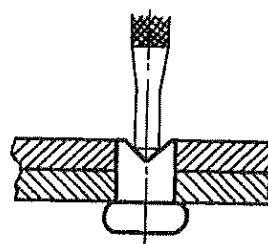
リベットを切るには下図の方法で行なうが孔を大きくしたり、傷を付けたりしないよう充分注意すること。



①リベット頭を穿孔



②タガネでリベット頭を取る



③ポンチでた、き出す

図13-1 リベットの切り方

注 意

チェリー鋏および皿鋏について同様の方法で行なうが、チェリー鋏はまずステムをポンチで抜き取ること。



13-9 円框

防火壁の損傷は、損傷した部分を取り換え、継ぎ合わせる。又重ね合せて結合する。継ぎ目はPro Seal #700 (Coast Proseal CO.) または同等品でシールをする。スティフナーおよびアングルの変形は、図13-15の如く修理する。交換してもよい。一般の円框はつぎに示す附図を参照して修理すること。広範囲の損傷は円框全体を交換しなければならない。

図13-22 円框、フランジ部の修理

図13-23 内部接合板、円框またはコ材の修理

図13-24 円框、小骨フランジ修理

13-10 エンジン架

(1) 特徴

航空機エンジンの取付架は、4130 クロムモリブデン鋼管から組立てられている。防火壁側のラグ金具およびエンジンを支える防振ゴム取付金具の4ヶをチューブ・トラスで結合している。エンジン架の振動により、エンジン架の溶接部のわずかな欠陥でも疲労によるクラック発生の原因となり得るので溶接には最高技術を必要とする。

(2) エンジン架の損傷

エンジン架のチューブを交換する場合はむしろ大き目のものを使って修理する。ラグ金具に接近しているクラックのようなマイナー損傷はチューブと損傷部を通過する様なガセットをのばして再溶接によって修理することが出来る。チューブが曲がったり損傷した場合の修理は、修理後エンジン架のアライメント点検をする必要があるから株式会社SUBARUの指示に従って行なうこと。

13-11 バッフル

一般には、損傷やクラックが発生した場合は、交換すべきであるが、バッフルに小さな当板を打釘で取付けても強度、冷却効果をそこなうことはない。



13-12 特殊材の修理

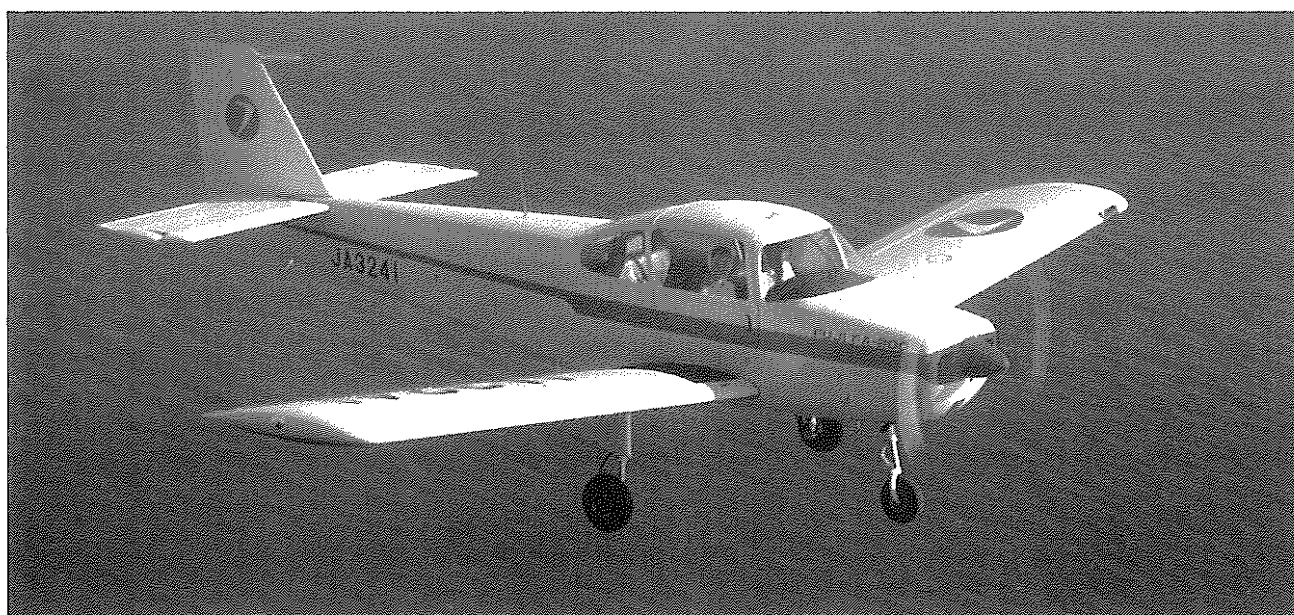
プラスチック系材料の刺傷や特殊なアナの修理は損傷部分を取り除いて、同材料のパッチを重ね合わせるかはめこむかして接着剤でつける。強度を求められる部分は当て板を裏側に取り付ける方が望ましい。アセトンまたは市販品で役立つ特殊な粘料を接着剤の代りに用いてもよい。接着面の適正な加圧は、接着を助け良い結果が得られる。接着時間は接着剤によって色々であるが、修理部分が確実に硬まるまで力を加えてはならない。クラックは粘着力のあるエポキシ系充填剤をクラックにしみ込ませて充填するか、またはクラックの上面に上塗りにて両渡しして修理することが出来る。再クラックが発生した場合は裏側に別のダブラーを追加して補強してもよい。修理後は滑らかに仕上げ塗装する。

13-13 ファイバーグラスの修理

航空機のファイバーグラスの修理は株式会社SUBARUの指示に従って実施すること。樹脂の混合および適用については樹脂製造会社の取扱い指示を守ること。エポキシ系樹脂は、ポリエステル系よりもよい粘着性がある上、堅固で使用上の諸性質がわかるので修理作業等に望ましい。

AIRPLANE PARTS CATALOGUE

FUJI FA-200-160
FA-200-180



SUBARU CORPORATION



EBISU SUBARU BLDG, 1-20-8, EBISU,
SHIBUYA-KU, TOKYO 150-8554

FA200-201

ISSUED: MAY 2019

(Blank Page)



Instruction For Revision

This Parts catalog will be revised periodically by SUBARU CORPORATION in order to keep the catalog up to data. Revised or added pages will be forwarded to you as released. These revised or added pages should be inserted in your part catalog immediately upon receipt.

These revisions are divided into the following two categories;

1. Interim Revision

This interim revision is released as improvements in the product are made, and as improved methods or procedures are developed.

Since the information contained in interim revision is to supplement, not to supersede, the data provided in the basic catalog, the revised or added page shall be filed for reference at the top of the catalog and appropriate entry made on the items of the applicable page.

2. Regular Revision

This regular revision is released periodically and includes all the information contained in the interim revision previously issued. This type of revision, therefore, is to supersede the same page of previous data and/or to add a new page. Regular revision will be forwarded to you with "Revision Notice"

Upon receipt of regular revision, the following procedures will be adhered to;

- 1) insert revised page and destroy the superseded page of previous date.
- 2) Insert added page in accordance with the attached revision notice.
- 3) Make sure that the date of inserted page corresponds with that of the applicable revision notice.
- 4) Destroy the superseded interim revision.

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION I GENERAL INFORMATION

SUBARU CORPORATION

ISSUED: MAY 2019

1-1

(Blank Page)



INTRODUCTION

1. General

A. Content and Arrangement

This parts catalogue is prepared in order to facilitate supply of all parts and components considered necessary for maintenance, repair or overhaul of FA-200-160 & FA-200-180 Aircraft manufactured by SUBARU CORPORATION. Commonly used hardware, such as bolts, nuts, cotter pins, etc., have been also included. This parts catalogue is arranged by sections as noted in the Table of Contents.

B. Applicability

This parts catalogue applies to the FA-200 Aircraft, serial No.12 through 243.

C. Table of Contents

Listed below each section title in the Table of Contents, beginning on page i, is a list of figures, by title, and pages appearing within that section.

D. Page Number

The page number indicates both the section and the page within a section. For example, page 4-2 is the 2nd page of Section IV.

E. Vendor Code

Vendor codes, which consist of max. five letters, are used throughout the text page portion of this publication to identify parts or material manufactured by vendors. The code appears in the description column of the text page. A cross reference listing, code to manufacturer's name and address, is provided on pages 1-5.

Note: This parts catalogue is not intended for use in adjustment and installation of each system or assembly.

2. Group Assembly Parts List

Group assembly Parts list, which consists of figures and lists of Section II through XII, provides five columns; Figure and Index Number, Part Number, Description, Unit per Assy, and Usable on Code.

A. Figure and Index Numbers

The numbers appearing in the first left hand column of each text page key the text to the illustration. The number to the left of the dash is the Figure Number. The Index Number provides cross reference from the part numbers appearing on the text page to the isometric view of the part on the accompanying illustration. When one figure depicts both left and right hand assemblies, or part, the left hand configuration is illustrated and the part numbers of both the left and right hand components are shown on the text page under the same Index Number. Part numbers shown on the text page without Index Numbers are normally alternate parts or assemblies for which all detail parts are illustrated and indexed. These parts may be purchased if they are ordered in accordance with the instructions of paragraph VI.

B. Part Number

Three basically different types of part numbers are found on the text pages under the column headed "PART NUMBER". Some examples of SUBARU CORPORATION part numbers are "200-822120-001", "203-960001", "F-0260-1", etc. Vendor parts are shown by the part number assigned by vendors. Standard parts, such as AN, MS, NAS, etc. are listed by their specific part numbers.

C. Description

Nomenclatures of parts, assemblies, or vendor parts appear in the column headed "DESCRIPTION". Vendor code succeeds vendor part names for identification. In order to

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION II WING AND EMPENNAGE STRUCTURE GROUP

SUBARU CORPORATION

ISSUED: MAY 2019

2-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION III FUSELAGE STRUCTURE GROUP

SUBARU CORPORATION

ISSUED: MAY 2019

3-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION IV LANDING GEAR GROUP

SUBARU CORPORATION

ISSUED: MAY 2019

4-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION V SEAT AND UTILITY GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

5-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION VI INSTRUMENTS GROUP

SUBARU CORPORATION

ISSUED: MAY 2019

6-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION VII FUEL SYSTEM GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

7-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION VIII POWER PLANT GROUP

SUBARU CORPORATION

ISSUED: MAY 2019

8-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION IX ELECTRICAL SYSTEM GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

9-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION X CONTROL SYSTEM GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

|
10-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION XI RADIO SYSTEM GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

|
11-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION XII MISCELLANEOUS GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

12-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION XIII NUMERICAL INDEX

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

13-1

(Blank Page)

AIRPLANE PARTS CATALOGUE

**FUJI FA-200-160
FA-200-180
FA-200-180AO**



SUBARU CORPORATION



EBISU SUBARU BLDG, 1-20-8, EBISU,
SHIBUYA-KU, TOKYO 150-8554

FA200-202

ISSUED: MAY 2019

(Blank Page)



Instruction For Revision

This Parts catalog will be revised periodically by SUBARU CORPORATION in order to keep the catalog up to data. Revised or added pages will be forwarded to you as released. These revised or added pages should be inserted in your part catalog immediately upon receipt.

These revisions are divided into the following two categories;

1. Interim Revision

This interim revision is released as improvements in the product are made, and as improved methods or procedures are developed.

Since the information contained in interim revision is to supplement, not to supersede, the data provided in the basic catalog, the revised or added page shall be filed for reference at the top of the catalog and appropriate entry made on the items of the applicable page.

2. Regular Revision

This regular revision is released periodically and includes all the information contained in the interim revision previously issued. This type of revision, therefore, is to supersede the same page of previous data and / or to add a new page. Regular revision will be forwarded to you with "Revision Notice"

Upon receipt of regular revision, the following procedures will be adhered to;

- 1) insert revised page and destroy the superseded page of previous date.
- 2) Insert added page in accordance with the attached revision notice.
- 3) Make sure that the date of inserted page corresponds with that of the applicable revision notice.
- 4) Destroy the superseded interim revision.

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION I GENERAL INFORMATION

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

|
1-1

(Blank Page)



INTRODUCTION

1. General

A. Content and Arrangement

This parts catalogue is prepared in order to facilitate supply of all parts and components considered necessary for maintenance, repair or overhaul of FA-200-160 & FA-200-180 Aircraft manufactured by SUBARU CORPORATION. Commonly used hardware, such as bolts, nuts, cotter pins, etc., have been also included. This parts catalogue is arranged by sections as noted in the Table of Contents.

B. Applicability

This parts catalogue applies to the FA-200-160 (S/N 244 & Sub), FA-200-180 (S/N 244 & Sub) and FA-200-180A0 (All S/Ns).

C. Table of Contents

Listed below each section title in the Table of Contents, beginning on page i, is a list of figures, by title, and pages appearing within that section.

D. Page Number

The page number indicates both the section and the within a section. For example, page 4-2 is the 2nd page Section IV.

E. Vendor Code

Vendor codes, which consist of max, five letters are used throughout the text page portion of this publication to identify parts or material manufactured by vendors. The code appears in the description column of the text page. A cross reference listing, code to manufacturer's name and address, is provided on pages 1-5.

NOTE: This parts catalogue is not intended for use in adjustment and installation of each system or assembly.

2. Group Assembly Parts List

Group assembly Parts list, which consists of figures and lists of Section II through XII, provides five columns; Figure and Index Number, Part Number, Description, Unit per Assy, and Usable on Code.

A. Figure and Index Numbers

The numbers appearing in the first left hand column of each text page key the text to the illustration. The number to the left of the dash is the Figure. The Index Number provides cross reference from the numbers appearing on the text page to the isometric view of the part on the accompanying illustration. When one figure depicts either left and right hand assemblies, or part the hand configuration is illustrated and the part numbers of both the left and right hand components are shown on the text page under the same Index Number. Part numbers shown on the text page without Index Numbers are normally alternate parts or assemblies for which all detail parts are illustrated and indexed. These parts may be purchased if they are ordered in accordance with the instructions of paragraph VI.

B. Part Number

Three basically different types of part numbers are found on the text pages under the column headed "PART NUMBER". Some example of SUBARU CORPORATION part numbers are "200-822120-001", "203-960001", "F-02260-1", etc. Vendor parts are shown by the part number assigned by vendors. Standard parts, such as AN, MS, NAS, etc, are listed by their specific part number.

C. Description

Nomenclatures of parts, assemblies, or vendor parts appear in the column headed "DESCRIPTION". Vendor code succeeds vendor part names for identification. In order to

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION II WING AND EMPENNAGE STRUCTURE GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

2-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION III FUSELAGE STRUCTURE GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

3-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION IV LANDING GEAR GROUP

SUBARU CORPORATION

ISSUED: MAY 2019

4-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION V SEAT AND UTILITY GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

5-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION VI INSTRUMENTS GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

6-1 |

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION VII FUEL SYSTEM GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

7-1 |

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION VIII POWER PLANT GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

8-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION IX ELECTRICAL SYSTEM GROUP

SUBARU CORPORATION

ISSUED: MAY 2019

9-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION X CONTROL SYSTEM GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

|
10-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION XI RADIO SYSTEM GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

|
11-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION XII MISCELLANEOUS GROUP

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

|
12-1

(Blank Page)



AIRPLANE PARTS CATALOGUE

SECTION XIII NUMERICAL INDEX

SUBARU CORPORATION |

ISSUED: MAY 2019

|
13-1

(Blank Page)